

謹啓八月三日奉差上候拙言御高覽に預かり候こと、奉拜察候、其後時局は益々紛亂を極め、制底今暫くは靜穩には復すまじく、當地人心の動搖甚しく、一同刻々の成行を案じ居候模様は御座候、小生の研究は其後幸に萬事好都合に運び候て、今日既に、當初の目的を殆んど全く相達し申候。去る三日晩、イヴノフ教授巴里の旅行先きよりホーの體にて歸波せられ、同氏の厚意によりて、戒嚴令の下に取締れるフィンランドを安全に旅行致し候て、ラドロフ先生を訪問致し申し候、老先生は小生の訪問致し候ひしを非常に喜び呉れられ候て、到着するや、寸時の猶豫も無く、早速彼此ウイグル文書の研究にとりかゝり、小生の持ち來り候八陽經の翻譯について愚見を述べて教を乞ひ申し候結果、幸に先生の是認を得て、英譯の上、當學士院より出版致しくれらるゝこと、相なり申し候、また先般一寸御目にかけて候マロフ氏蒐集中の金光明經は、先生の翻譯の一部既に出來上り居り候て、小生に一應漢文のものとの對照せよとのことにて、早速一通り丈け比較を試み申し候、然る處同先生は目下病氣殆ど全癒致し居られ候へども、病餘、殊に御老體のことにも候へば萬一小生を指導の爲に健康を害せられ候様のことあつては相すまざと存じ候（先生を訪問致し候最初の夜などは殆ど徹夜の有様に候）上、尙御家内にも御取込み有之候て、それ〴〵御心配中に候ひし故、かた〴〵一應當地に引上げたき旨御話致候處、先生は何日滞在するも更に差支なけれど、今は語るべきことも語り終りたれば、此上は、一々翻譯の原稿を日本に送る可ければ、漢文のものとの參照研究の上送り返しくれたく、かくて互に斯學の爲に盡す所あるべしとのことにて、楽しく有益なる數日を風光明媚の芬蘭にすごし候上、昨晚當地に歸着仕り候。

仕合せはこればかりには候はず小生の乞にまかせて當地にある重なるウイグル文の文書（佛典以外の記録官文書